

“子ども食堂”の広がり



“子ども食堂”をご存知ですか？

家庭の事情で、独り食事を摂っている子どもたち、生活困窮が原因のことも多いようです。そんな子どもたちが置かれた状態に心を痛めた大人たちが「子ども食堂」の活動を始めています。現在、分かっているだけでも市内3か所、小金原地区「こがねはら子ども食堂」さん、馬橋地区「おれんじあい」さん、新松戸地区「みんなの居場所」さんです。

「孤立」の問題は子どもだけではなく、高齢者にも言える問題です。ですから“子ども食堂”と名乗っていても、主催している皆さんは「どなたでも来てください」という、“地域食堂”とか“みんなの食堂”のような感覚です。

子どもの相対的貧困率は16.3%、高齢者も20%が貧困状態とされています。その上「孤立化」が多いようです。今の社会の状況が悪いことは言うまでもありませんが、一方で、心ある市民による“子ども食堂”が地域で生まれている現状に、私は希望を感じています。



新しい会派で初めて視察に行きました

会派名は「政策実行フォーラム」に決定しました。メンバーは、谷口薫さん、二階堂剛さん、原裕二さん、関根ジローさん、DELIさん、増田薫、の6名です。

今回の視察先と目的は、福岡県みやま市と広島県尾道市です。福岡県みやま市では、自治体+銀行+民間会社の出資によって設立した「みやまスマートエネルギー株式会社」によるエネルギーの地産地消について、広島県尾道市では「尾道方式」と呼ばれる地域医療で、看護師と医師のチームが高齢者のケアカンファレンス（問題解決のために関係者によって開かれる会議）について視察しました。どちらも松戸市に影響の大きい課題ですから、今後ぜひ提案していきたいです。



みやま市

尾道市

ナチュラルライフのすすめ

昔から、日本では“梅干し”。防腐効果が高く、クエン酸効果で夏バテ防止にも。

キュウリに塩を降って板ズリし、しんなりしたら叩いて梅肉で合えた“叩きキュウリ”。鶏ササミ肉と一緒に合えても美味しいですね。

夏は、つい冷たいものを欲しくなりますがほどほどに。冷やし過ぎた体は後で堪えますよ。特に若い女性には、出産時に響くので気をつけて。

9月議会のお知らせ

(決算審査特別委員会があります)

8月24日 請願・陳情提出期限

9月5日

～9日 本会議

13日 総務財務常任委員会

14日 健康福祉常任委員会

15日 教育環境常任委員会

16日 建設経済常任委員会

20日 決算審査特別委員会

(健康福祉)

21日 “ (教育環境)

23日 “ (建設経済)

26日 “ (総務財務)

28日 決算審査特別委員会

30日 本会議 (最終日)

増田の
担当

おしゃべりカフェ (議会報告会) で お待ちしております

1 8月27日(土) 10～12時

会場：蔵のギャラリー・結花(ゆい)

松戸市下矢切 89-4 ☎ 047-361-2103

2 8月28日(日) 14～16時

会場：湯浅事務所

松戸市小金原 4-13-20 ☎ 047-340-5770

問合せ先 090-5579-1739 (増田薫)

市政に関する
ご意見やご要望、
お受けしています！

松戸市議会議員 増田かおる

〒271-0094 松戸市上矢切 248-1

Tel/Fax 047-361-2557

Email

matsudoshi.masuda.kaoru@gmail.com

Website

http://www.masuda-kaoru.net/

